

令和元年6月11日

只見町議会議長 齋藤 邦夫 様

総務厚生常任委員会  
委員長 藤田 力

### 総務厚生常任委員会所管事務調査報告書

本委員会の所管事務調査事項について、調査経過並びに結果を下記のとおり報告します。

#### 記

#### 1. 所管事務調査事項

- (1) 朝日診療所の運営に関する調査
- (2) 人口減少対策に関する調査
- (3) 事務の適正管理と職員の健康管理に関する調査
- (4) 新たな自主財源確保に関する調査

#### 2. 調査の経過及び結果

- (1) 調査事項 所管事務に関する調査
- (2) 調査方法 事務調査、現地調査
- (3) 調査日 5月9日、5月24日
- (4) 出席委員 藤田力委員長、中野大徳副委員長、鈴木征委員、佐藤孝義委員、山岸国夫委員、齋藤邦夫委員

#### 3. 調査結果及び意見

##### (1) 看護スタッフの募集

年齢制限を大幅に緩和し取り組んでいるが看護スタッフが計画どおり集まらない。今のところ入院は、ほぼ半数に制限しており、運営上極めて重大な問題で固定する心配さえある。将来を見据えた抜本的な政策を求める。また、計画策定の本丸となる事務局体制の早急な充実も求められる。

##### (2) こぶし苑の新調理システム導入

こちらも調理する人材不足で、委託先の(株)ニッコクトラストから契約辞退申し入れがあり、新調理システムの導入を検討している。ご飯を含め冷凍食材で対応する計画で、こぶし苑、診療所、あさひが丘デイサービスへの導入が検討されている。委員会でも現場に行き、量や味、あたたかさなどを試食しました。重要なシステム導入であり、多額な投資も伴うことから十分な検討を求めました。

##### (3) 国民健康保険、主な制度改正

県が財政運営の責任主体となり2年目となる。4月から国保課税限度額の基礎課税額が3万円上がり6.1万円となる。また、特定検診受診率など市町村の取り組みに対して評価する保険者努力支援制度・収納率向上などで県内トップ、

高く評価された。

(4) 空き家の改修による社宅補助

誘致企業の雇用確保のため、事業者の新築補助から空き家改修補助を検討している。補助要綱などの事務的な改正も問題だが企業へのこうした援助は適正でないとの意見も出された。雇用の確保は町の最重要課題。振興計画や実施計画の見直しなど内部でのさらなる検討を求めました。

以 上